

# 初志貫徹(しょしかんてつ)

亀岡市立東輝中学校 1 年学年通信  
学年主任：瀬野 光照 第 6 号  
令和 4 年 1 月 17 日 (月)

## 自分の周りにいる人、これから出会う人と 仲間意識を高め協力できる心の持ち主にな ってほしい。

3 学期がスタートし 1 週間が経ちました。3 学期の登校は残り 46 日間になります。3 学期は“反省と準備”の学期。これまでの自分を振り返り、継続することと修正することをしっかり分析し、2 年生への準備を整えていってください。

①自ら進んで目を見て気持ちの良いあいさつをする②時間を守る(3 分前行動・2 分前ベル着準・期限を守る)③整理整頓(机、ロッカーの中のプリント類などの整頓。下駄箱の靴のかかとを揃える。服をきれいにたたむ)④思いやりの心と支え合う心⑤毎日 1 時間以上の家庭学習などこのようなことはこれまで習慣としてきていることでもあります。意識してほしいことです。さらに向上できるよう、中学校に入学した時の気持ちを思い出し、「初志貫徹」の気持ちを持って継続して行ってください。

さて、2 学期の最後の学年集会で、命を大切にしてほしい。“もらった命は、大切な人と大切なことに大切に使おう”と言ったことを覚えていますか？

**27 年前の 1995 年(平成 7 年) 1 月 17** 日午前 5 時 46 分、阪神淡路大震災が起き、

**6434 人**の命を奪い、住まいや仕事など生活の土台を奪いました。みなさんにとって震

災とは東日本大震災なのかも知れません。その震災でも **15899 人**の命がなくなり、2016

年 4 月に起きた熊本大震災でも **276 人**の命がなくなり、2018 年 6 月 18 日みなさんの登

校中に大阪府北部大震災が起き、小学生がなくなるなど多くの被害が起こっています。この 27 年の間で地震により **2 万人**以上もの命が奪われています。みなさんは 27 年前の今日、1 月 17 日に起こった阪神淡路大震災のことを知らない人がほとんどでしょう。中には家の人から教えてもらったり、小学校で教えてもらったり、インターネットやニュースで知った人もあるかもしれません。この 27 年前の大惨事を“もう昔のことだから”、“隣の県

のことだから”、“被害を受けていないから”、“もう復興しているから”とは思えないし、みなさんにも東日本大震災や阪神淡路大震災のことをそのように思っただけでほしくないし、そのように思う人になってはいけないと思っています。命をなくした人には、みなさんと同じ今の年齢でなくなっている人もたくさんいます。これから色々なことに打ち込み頑張ろうと意気込んでいた人、部活動・スポーツを頑張ろうとしていた人、進路実現を目指していた人、友達とたくさん遊ぼうとしていた人、家族や友達、先生と時にはぶつかり喧嘩し、成長しようとしていた人、自分の夢や目標に向かって歩み始めていた人など、ここには書けないぐらい希望と可能性を持っていた人たちの気持ちがこの大震災で一瞬にして消えてしまったということをもみんなに知ってほしいと思います。

## **1. 17忘れてはいけない日です。** 27年経った現在、町並みや人々の生活は元に戻

ったとしても、完全に戻るということありません。被災された方の心の傷が癒えることは一生ないと思います。先生は忘れてはいけない日だと思っているので159名のみなさんに伝える義務があると思っています。だからみなさんも“まだ生まれていなかった時のことだから知らなくていい”ではなく、多くの命が奪われ、生きていくことができなくなった、一生懸命頑張ることが途絶えた、そういう思いを持った人の命が奪われた大きな震災だと知り、命を大切に、今の生活を大切に、目標達成に向けて日常を変えて生活していき、みなさんも大人になったときに伝えていき繋いでいってほしいなと思います。

松山千春さんという歌手の方がこんなことを言っておられました。(東日本大震災が起こったとき)“これだけ多くの命がなくなったんや、一生忘れてはいけないし、これからみんなは何事も協力していかないとアカン。”

**“お金があるやつはお金を出せ。知恵があるやつは知恵を出せ。”** “何を出

したらよいかわからないやつは、**とにかく元気を出して、今を無駄にせず一生**

**懸命生きろ**”と言われました。だからみなさんには今を大切にして生きていってほしいと思います。

みなさんの中には、できる力があるのに本気を出していない人、授業中にまだまだ私語をしている人、自分の好きなことだけ取り組み、気分が乗らなかつたらダラダラしている人、すぐにごまかそうそうとする人、仲間の頑張りに協力できない人などがいるかも知れません。しかし、これらの震災で一生懸命やりたくても叶わなかった人、やりたくてもできなかった人、中学校生活で仲間と協力し仲間力を獲得したくてもできなかった人、進路実現したくてもできなかった人がたくさんいます。みなさんには命があり、それらができるといふ幸せをしっかりと噛みしめて一生懸命に今を生きていってほしいと思います。

3学期の始業式に校長先生が話をされた、**“真剣に取り組む”**みなさんはまだまだ心の成長をしなければいけません。もう一度今の自分を振り返り生活していってください。そして、もらった命は大切な人と、大切なことに、大切に使っていってください。